

国立大学法人島根大学役員会（第４２４回）＜議事要録＞

日 時 令和７年７月２２日（火） １４：００ ～ １５：０８

場 所 本部棟５階 大会議室（TEAMS 利用）

出席者 大谷学長，増永理事，松崎理事，金山理事，椎名理事，大川理事，宮脇理事，上野理事

オブザーバー 吉田監事，栗原監事

〔陪席：企画部長，研究・地方創生部長，教育・学生支援部長，総務部長，
財務部長，松江地区学部等事務部長，医学部事務部長，監査室長事務取扱〕

議決事項１ 国立大学法人島根大学及び日本海テレビジョン放送株式会社の連携・協力に関する協定の締結について

- 学長から資料に基づき，国立大学法人島根大学及び日本海テレビジョン放送株式会社の連携・協力に関する協定の締結について説明があった。
- 宮脇理事から，他局との協定の締結状況について質問があり，学長から，放送に関する協定は本件が初めてであり，今後，他局との協定締結について検討したいとの回答があった。
- 栗原監事から，協定締結の成果を注視し，検証していくことが重要であるとの意見があった。
- 松崎理事から，学生が報道の現場を学んだり番組制作にアイデアを出したりすることで，学生の就労意識の形成や若い世代との橋渡しが期待できることから，教育の観点からも連携の可能性について提案したいとの発言があった。
- 吉田監事から，この協定を通じて，へるん入試やクロス教育といった本学の取組を地域に向けて発信し，認知度を高めるきっかけにしていきたいとの意見があった。
- 審議の結果，原案どおり議決された。

議決事項２ 地域未来協創本部規則の一部改正について

- 学長から資料に基づき，地域未来協創本部規則の一部改正について説明があり，審議の結果，原案どおり議決された。

議決事項３ 次世代たたら協創センター規程の一部改正について

- 学長から資料に基づき，次世代たたら協創センター規程の一部改正について説明があった。
- 栗原監事から，センターの体制が強化されたことに伴い，改めて分掌や責任を明確にしておく必要があるとの意見があった。
- 審議の結果，原案どおり議決された。

議決事項４ 安全保障技術研究に係る競争的研究費制度等の取扱要項の一部改正について

- 学長から資料に基づき，安全保障技術研究に係る競争的研究費制度等の取扱要項の一部改正について説明があった。
- 宮脇理事から，研究内容が民生用途か軍事用途かの判断が難しいのではないかととの意見があり，学長から，事例を重ねながら丁寧に進めていきたいとの説明があった。
- 審議の結果，原案どおり議決された。

協議事項１ 定期モニタリングの実施について（法人文書管理体制）

- 増永理事から資料に基づき，定期モニタリングの実施について（法人文書管理体制）説明があった。
- 栗原監事から，歴史的資料や永年保存すべき重要な文書を法人文書の中からどのように選び

出しているのかとの質問があり、事務局から、重要な文書は法人文書の保存期間基準に基づき保存期間を無期限として設定し、文書庫に保管するなど、文書ごとに適切に管理しているとの回答があった。

- 吉田監事から、過去に本学で発生した法人文書ファイルの紛失事案への対応が完了していないことから、今後実施する実地調査及びフォローアップに基づき、管理体制の見直し等について検討していく必要があるとの意見があった。

報告事項 1 早期退職の募集について

- 増永理事から資料に基づき、早期退職の募集について報告があった。

報告事項 2 附属病院運営状況について

- 椎名理事から資料に基づき、附属病院運営状況について報告があった。

報告事項 3 令和 7 監査年度 内部監査計画について

- 監査室長事務取扱から資料に基づき、令和 7 監査年度 内部監査計画について報告があった。

報告事項 4 全学委員会の議事報告について

- 資料に基づき、書面による報告があった。